

伴走型中小企業経営支援（試行事業）業務等委託 評価基準表

分類	評価項目	評価内容	評価基準	評価点	配点 (満点)	
					81	
① 応募者の技術力評価	同種業務の実績	中小企業者に対する伴走支援業務（注1）について、令和4年4月1日から令和7年8月21日までの間の受託実績について評価する。（履行期間が1年以上かつ受託完了しているものに限る） （注1 伴走支援の定義） 継続的な対話やサポートを通じて経営課題を抽出するとともに、事業者自身が課題に気づき能動的な行動を起こすよう、事業者の現状や成長段階に応じた支援を行いながら、自己改革と自走の達成に向け、事業者と共に課題解決を図るもの。	◆国・都道府県・区市町村等の公共機関からの受託実績有り（同一機関から、履行期間が継続して2年以上かつ受託完了しているものに限る）	3	3	
			◆上記以外の受託実績のみ有り	0		
	企画提案等による評価			※別表のとおり 注1 書類審査の評価点合計が16点未満、ヒアリング審査の合計点が4点未満、書類審査（提案内容）の評価13項目のうち2項目以上が1点未満のいずれかに該当する場合、契約交渉の相手方としない。 注2 各項目の評価は、選定委員の評価点の平均点とする。（小数点第2位以下切捨）	0~78	78
					8	
② 応募者の信頼性・社会性評価	営業（活動）拠点の所在地	中野区内における営業（活動）拠点の有無	◆中野区内にあり	2	2	
			◆中野区内になし	0		
	ISOマネジメントの取組み等	ISO9000シリーズ及びISO14000シリーズ（エコアクション21含）の認証	◆いずれも取得している	2	2	
			◆いずれかを取得している	1		
			◆いずれも取得していない	0		
	障害者の雇用状況	雇用期間1年以上の者を対象 ※法定雇用率2.5%換算 ※法定義務のある企業（従業員40名以上）	◆法定義務のある企業	法定雇用率以上の雇用あり	2	2
				雇用あり（法定雇用率未満）	1	
			◆法定義務のない企業	雇用あり	2	
	◆雇用なし	0				
	高齢者（65歳以上）の雇用状況	雇用期間1年以上の者を対象	◆雇用あり	1	1	
◆雇用なし			0			
男女共同参画の状況	育児・介護休業制度の有無 ※就業規則への記載	◆あり	1	1		
		◆なし	0			
③ 価格評価	$50 \times \left(1 - \frac{\text{見積額}}{16,827,800 \text{ 円 (予定価格)}} \right)$ ただし、価格評価点の上限は、10点とする。			≤ 10		
評価合計：①「応募者の技術力評価点」＋②「応募者の信頼性・社会性評価点」＋③「価格評価点」					≤ 99	

伴走型中小企業経営支援（試行事業）業務等委託 企画提案等による評価基準

種別	評価項目	評価項目詳細/◆評価の視点	配点	
書類審査	書類審査計		66	
	小計		9	
	企画提案力	・業務理解度	◆視点の記述が業務内容に沿ったものになっているか	3
		・資料調整力	◆内容、表現の正確性、分かり易さ	3
		・説得力	◆資料に説得力はあるか	3
	提案内容		小計	57
	(1) 本業務についての基本的な考え方	①本業務の目的、本区の状況及び本仕様書を十分に理解した上で、業務に対する基本的な方針が明確になっているか。	5	
		②本格実施への展開を見据えた実現可能かつ持続可能な業務計画となっているか。	5	
	(2) 業務内容・業務体制			36
		①業務を円滑に行うための人員体制計画について 業務の円滑な遂行に向けて、役割・責任が明確化され、突発的な人員不足にも対応できる体制が実現できるものになっているか。	3	
		②支援スキームの構築について 事業者の課題を的確に抽出するためのヒアリング手法や、課題に応じて適切な支援機関の選定が可能な構成となっているか、かつ伴走支援を通じて自己改革や自走に向け、課題解決に導く具体的な支援スキームが構築できるものになっているか。	5	
		③コーディネーターの選定について コーディネーターには、中小企業支援に関する十分な実績を有し、事業者の課題やニーズを的確に把握できる傾聴力を備えた人材が適切に選定される方法となっているか、かつ自己改革や自走に向け、幅広い分野に対応できる支援体制を構築できる能力やスキル、経験、知識を備えた人材の確保を期待できるか。	5	
		④情報共有の仕組みについて 支援業務に必要な情報が関係機関間でリアルタイムで共有できる仕組みが構築されるとともに、個人情報や企業情報の保護に配慮した十分なセキュリティ対策が講じられているか。	5	
		⑤試行的実施の運営方法について 試行的実施の目的や対象、手法、体制が具体的に整理され、円滑な運営が可能なものになっているか。	3	
		⑥産業振興センターのコンセプト、空間デザイン（イメージ図・デザイン方針）作成について 同センターの目的に沿ったコンセプトが明確に示される取組を期待でき、伴走型中小企業支援の拠点としての機能を備えるとともに、活発な交流が生まれる場としての空間設計が実現できる取組が期待できるものになっているか。	5	
		⑦新たな産業振興センターのコンセプトにかかる意見聴取・集約について 区内事業者や関係機関等からの意見聴取が計画的に行われ、収集された内容が同センターのコンセプトに的確に反映される計画となっているか。	5	
	⑧本格実施に向けた検討の深化について 試行的実施の成果や課題を踏まえ、支援体制や運営方法の具体化や改善策の検討を深めることで、本格実施の実効性を高めることが見込まれる内容になっているか。	5		
	(3) 安全対策・危機管理			6
		①個人情報保護及び情報セキュリティの確保、コンプライアンスの遵守に向けた体制整備の方向性が明確に示されているか。	3	
		②事故発生防止のための対策、事故発生時の対処方法、再発防止に向けた考え方が適切に示されているか。	3	
	(4) その他の提案	業務全般に関する効果的、効率的な工夫等の提案がなされているか。		5
			小計	12
	ヒアリング審査	ヒアリング審査計		12
ヒアリング		・取り組み意欲	◆事業の参入にあたって、意欲を感じられるか	3
		・業務説明	◆本業務の企画提案に關し的確かつ簡潔に説明が行われているか	3
		・業務内容の理解度	◆企画提案書の内容と回答内容との間に整合性はあるか。業務内容を理解し、回答が企画提案書を補完するものとなっているか	3
	・信頼性	◆応答が明快で迅速か。業務に対する責任感、誠実さが感じられる説明か	3	
合計			78	

配点の考え方

提案の評価	点数 (配点3点)	点数 (配点5点)
特に優れている	3	5
優れている	2	3
普通	1	1
不十分	0	0